

## 佐久農村女性団体連携会議開催される

去る9月21日に佐久管内の農村女性団体、長野県農村生活マイスター協会佐久支部、農村女性ネットワーク佐久平、長野県女性農業委員の会佐久支部、JA佐久浅間女性会、JA長野八ヶ岳女性部、(株)ヤツレン酪農協議会女性部の6団体による「佐久農村女性団体連携会議」が開催されました。連携会議の代表は、農村生活マイスター協会佐久支部長が務め、農村女性プランの策定にあたり、地域の意見を伝えるために、日頃感じている農村の問題、課題そして、どのように解決していくか等、活発な意見交換が行われました。

担い手については、後継者がいない、お嫁さんがいないといったこと、経営については、親子の話合いがうまくいかない、輸入飼料の高騰により経営が圧迫、野菜の価格が低い、大型機械の負担が大きいといったこと、暮らしについては、忙しすぎてゆとりがない、地域の問題では、農地がある、鳥獣害が増える、などの課題が出されました。

それに対して、農業後継者が育つように子供へ任せる、JAのチャグリンスクールで子供へ農業体験指導し、親子で興味を持ってもらったこと、ボランティア活動でストレス発散、大型機械を地域で共同使用している事例や、高齢者に技術指導や作業補助をしてもらう、女性起業に子育て世代や消費者を取り込む、家族経営協定を締結させるために男性に理解させるといった意見が出されました。

初めての佐久管内による農村女性団体の連携会議で、普段感じていることを出し合い、実践活動の報告をし、お互いに刺激され、今後の経営や暮らしにいかされるものと思います。今後も男女共同参画プランの推進をはかっていくことを目的に開催される予定です。



意見を出し合うワークショップ

佐久農村女性団体連携会議  
代表 柏木節子さん

